（別紙７）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	尼崎市立あこや学園

公表日　令和８年（2026年）２月27日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
営業・体制整	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	9	0	姿に合わせて訪問先と共有して使用している。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	1	同職員が、何ケースか担当することになっている。 心理士や児童発達支援管理責任者など、色々な職種で取り組んでいる。（２件）	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	1	モニタリング、事前事後打ち合わせ振り返りを徹底している。 訪問後は振り返りを行い業務改善に努めている。	保育所等訪問でどのように取り組んでいるかを全体に周知する場は少ないように感じます。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	保護者にアンケートを依頼し、意見を聞き改善につなげている。（２件） 訪問後に保護者と懇談をとり、支援内容や姿を共有している。	
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか 。	8	1	訪問については常に報告、相談をし情報共有をしている。 日頃から支援員と連携を図り、改善に努めている。 訪問後の懇談や支援終了後のアンケートなどで業務改善ができるようにしている。	訪問支援員だけでなく、職員全体で内容を共有して検討する場がもう少しあれば良いように感じる。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	4		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	1	事業団として、全体研修や自主研修が行われている。 内部研修を実施したり外部の研修に参加している。 職員に対する研修は充実しているように感じる。	今年度は園内での訪問支援の研修はまだ実施していない。
	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	9	0	事前にアセスメント訪問を行い、保護者と訪問先からこどもの姿を聞き取り、行っているモニタリング、振り返り用紙の記入依頼をし、作成している。 保護者や訪問先から、事前姿をお聞きして作成している。 職員同士話し合いの中で、作成できている。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか 。	9	0	児童発達支援管理責任者と支援員の2名体制で作成している。（２件） 作成前に訪問懇談をとり、共通理解ができるようにして作成をしている。 公認心理師など、多職種で連携を行っている常に話し合いは行われていると思う。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	9	0	訪問先に事前アセスメントシートを提出してもらい、計画作成時に意見を聞き、了承を得ている。 作成前には、聞き取り、振り返り用紙の記入をしていただき、意向を踏まえて作成している。 確認していただいてから、保護者に説明している。 作成前に訪問先と話し合い、作成後に共有している。 事前に利用児の姿や支援の方向性等を、把握して、意向等を聞き取ったうえて、作成している。 担任とも丁寧な話し合いの中で支援の方向を決めている。	

適切な支援の提供	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	8	1	全職員ではないが、共有している。 訪問後は話し合いをして、支援の共有、改善ができるようにしている。 訪問職員間では、共有されている。	訪問支援員以外の職員が共有することはできていない。訪問担当でなくても、関心を持てるようにし、意見など聞けるようにしたい。
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	1	訪問時以外も必要に応じて、電話などで聞き取りをしたり、支援を考えたりしている。 必要に応じて、電話やメール等で、補足し、共通理解に努めている。 こどもの姿シートを用いてアセスメントをおこなっている。	こどもの適応行動の状況に対する質問紙の使用は少ないように感じる。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0	具体的な内容を設定している。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0	経過などを共有しながら、計画に沿った支援ができるようにしている。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	0	徹底して行っている。 事前に訪問担当者と児童発達支援管理責任者で打ち合わせをして訪問している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	9	0	勤務体制により、翌日になることもある。当日中に、話し合いの時間を設けることが難しいこともある。 打ち合わせをした後に、訪問先での懇談ができるようにしている。 終わった後に話し合いや報告出来るようにはしている。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	8	1	訪問先の取り組みや職員体制などを確認している。 ホームページで取り組み、方針の確認を行い、必要に応じて直接話を聞くなどして、尊重した支援に努めている。 訪問先の思いをお聞きして、より良い支援に繋がるようにしている。	訪問先がこどもにどこまでのことを求めているかを詳しく聞く必要はあるように感じる。
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	9	0	懇談や電話対応なども細かく記録をしている。 訪問記録や懇談内容の記録をを作成して、次回の訪問の改善に繋げている。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	半年に一回実施している。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	0	児童発達支援管理責任者や、訪問担当職員が参画するようにしている。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	0	必要に応じて、共有し連携している。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9	0	進路先が、こどもの姿を確認する場を設けている。 支援者会議などで行っている。 訪問先や保護者から移行先へ情報共有を図っていただけるようにしている。 引き継ぎや情報の共有はしていると思う。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	8	1	研修の機会を設けている。 研修の機会は多いように感じる。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	9	0	あまっこ部会に担当者が参加している。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0	訪問後には面談を実施し、保護者の意見を聞いたりこどもの姿の共有をしている。 訪問前には電話で様子をお聞きし、訪問後には面談をとり、姿や支援の共有をしている。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	9	0	児童発達支援センターの通所利用者にはペアトレ研修案内を行っている。 保育所等訪問利用者には、研修案内を行っている。 園内や市での研修の紹介をしている。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	0	訪問支援開始前に必ず説明している。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	9	0	訪問開始前に事前訪問や電話、書類等で必ず行っている。（２件）	共通認識が持てない場合等、丁寧な説明や機会の確保が必要な場合があるかと思う。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか 。	9	0	懇談で丁寧な説明を行なっている 事前に懇談を取り確認している。 母の聞き取りは共有している。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	9	0	事前にニーズの聞き取りを行い、作成後、説明し同意していただいてから実施している。 訪問支援開始前に確認していただき同意を得ている。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	9	0	面談や電話で行っている。 保護者の困り感や悩み等を真摯に受け止め、相談、改善に向けて努めている。 訪問後の面談でおこなっている。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	7	2	今年度より、きょうだい支援の取り組みを強化している。 保育所等訪問支援の利用者に対しては、園内の研修に対して呼びかけを行っている。（３件） 本体の保護者会(研修)の呼びかけを行っており、その際には交流が持てる機会となる。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	迅速に対応している。 適切に対応している。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9	0	事業所としては、行っている。 インスタグラムにて、配信している。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0		

訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	9	0	電話やメールなども利用し、行っている。 訪問後に振り返りの為の懇談を実施している。（3件）	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	9	0	訪問後には懇談を実施している。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	9	0	基本的に、対面で行い、個々に応じた形で徹底して行っている。 面談にて、訪問報告をし、書面を渡している。 訪問後、面談し訪問支援の振り返りをしている。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	9	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	0	事業所として行っている。 保育所等訪問利用者向けの訓練の実施は未。 各マニュアルを作成している。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	0	安全計画を作成している。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	職員研修を行なっている。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	9	0	必要な場合は記載している。	